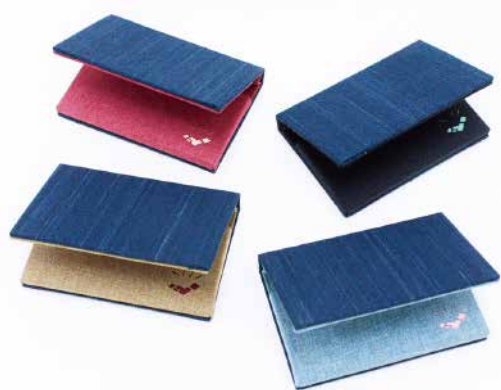


2018年9月4日  
これいい和／株式会社キャリアコンサルティング

## ギフト・ショー初披露！

日本をよくしたい若者を教育する (株)キャリアコンサルティングが…  
日本の未来に伝統工芸品を伝えるために

## 「武州正藍染」の名刺ケースとパスケースを製品化！



株式会社キャリアコンサルティング(代表取締役:室館勲)は、第86回東京インターナショナル ギフト・ショー秋2018にて「武州正藍染の名刺ケース・パスケース」を初披露いたします。

近年はインバウンドが流行になり、日本製品への注目が再燃していますが、伝統工芸品をつくる職人は減っています。このまま職人が減り、工場が閉鎖していくと、日本の伝統技術が後世に伝わらなくなります。モノづくり日本としては、技術を残すことは、日本人のDNAを残すことにつながります。そこで、若者教育や新卒紹介で日本が好きな若者を育成、輩出してきた弊社は、日本をよくしたい!という想いで、伝統工芸品を広め、職人を応援し、日本の伝統技術を未来に残していく事業に乗り出しました。

現在、伝統工芸品通販サイト「これいい和セレクト」では100点の伝統工芸品を取り扱っています。それぞれに職人の想いが詰まった伝統工芸品です。例えば、大堀相馬焼(福島県相馬市)は300年の歴史を誇っていますが、東日本大震災による原発事故の影響で25あった窯元がすべて避難することになりました。あれから7年。ようやく12の窯元が復興しています。こちらの製品を広めることで、復興支援の一助となればと考えております。

伝統工芸品という若者は「高い」「イメージが自分に合わない」と考えがちですが、甲州印伝のようにビジネスマンに愛される伝統工芸品も数多くあります。弊社でも若者に興味を持ってもらい「日本の伝統工芸品はカッコいい」と思ってもらえる商品の発掘、開発に力を入れています。

製品開発の第一弾が完成しました。日本資本主義の父・渋沢栄一が現在の埼玉県深谷市にて、藍玉の商売でビジネスの基礎を学んだことにちなみ、武州正藍染の名刺ケース・パスケースです。古くは源氏の武士が勝ち色として愛した「藍」。葛飾北斎も藍色を用いて海の色を描き、ゴッホやモネといった画家に影響を与えました。現代ではジャパンプルーとして、W杯サッカーのユニフォームでも人気を博しています。「日本」をあらわすのにぴったりな藍染の商品は、日本が好きな若者にも人気です。

また、POLA ORBIS様と業務提携し、伝統工芸と企業のコーディネート事業として、株式会社五十崎社中様(※)と弊社をコーディネートしていただきました(2018年6月21日) ※株式会社五十崎社中(愛媛県・日本とフランスの伝統技法を融合させた和紙加工商品を製造・販売)

今後も伝統工芸品を広め、日本の伝統技術を未来に残していきたいと思っております。

### ■お問い合わせ

株式会社キャリアコンサルティング

東京都千代田区神田神保町三丁目19番1号 九段インテリジェントビル

Tel: 03-5214-6380 / Fax: 03-5214-6381 / Mail: info@c-consul.co.jp

## ■株式会社キャリアコンサルティングの伝統工芸品関連事業

伝統工芸品通販サイト「これいい和セレクト」を運営。

取り扱い商品：100点

URLアドレス: <https://japan-novelty.jp/select/>



お気軽に  
お問い合わせ  
ください♪

これいい和セレクト |

検索

## ■主な取り扱い一覧

※( )内は生産地



加賀友禅 そめゆら  
(石川県金沢市)



博多織名刺ケース  
(福岡県博多市)



京扇子 かざ  
(京都府京都市)

- ・越前和紙メモパッド  
(福井県越前市)
  - ・山中漆器 盃 金魚鉢型  
(石川県加賀市)
  - ・有田焼 富士山ペアロックカップ  
(佐賀県西松浦郡有田町)
  - ・輪島塗箸  
(石川県輪島市)
  - ・美濃焼マグカップ  
(岐阜県東濃地方)
- 他

## ■これいい和ショールーム



キャリアコンサルティング本社では「これいい和」ショールームを開設しています。実際に商品を手にとっていただき、伝統工芸品の質の良さを体感してください。

### ■「これいい和」ショールーム

東京都千代田区神田神保町 3-19-1 九段インテリジェントビル 6F  
※お越しの際はご連絡ください。 TEL：03-5214-6380

## ■伝統工芸品通販サイト「これいい和セレクト」開設への想い



キャリアコンサルティング  
代表取締役社長  
室館 勲

お客様と出会い、お仕事ができるのは、当たり前すぎて忘れがちですが、日本が平和で暮らしやすい国だからです。

お仕事を通して感謝の言葉をいただける国・日本を創ってきてくださった方々へ感謝を込めて恩返しするにはどうすればいいのだろうか。

わたしたちは、古き良き日本の文化を多くの人に伝えようと考えました。そして、先人が生活を豊かにするために知恵を出し合った伝統工芸品と出会ったのです。

「モノづくりニッポン」

使い手のことを考えてつくられる伝統工芸品には二つ良さがあります。

それは、良質の材料で作られる「品質の良さ」  
行き届いた気配り、細かさ、耐久性、美しさなどの「つくりの良さ」です。

これらを実現するのが、つくり手が先人から繋いできた日本の伝統技術です。

伝統工芸品を広めることは

日本の伝統技術を、現代を生きる皆様にお伝えすることに繋がり、つくり手の技術を未来へ繋げることになるのです。

一人ひとりのほんの一言、ちょっとした一歩が、「ニッポンの技術」を日本から世界へ  
そして、現在から未来へ繋ぐことになると信じております。